

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年2月5日
事業名	図書館運営事業	担当課・係名	生涯学習課図書館
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	2
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	図書館利用者に資料を適切に提供するため、図書館の窓口等に人員を配置し、サービスを円滑に行う。				
対象 (誰を・何を)	図書館利用者にサービスを行う。				
内容	図書館窓口業務等の臨時職員の配置、複写機の借上げ、図書館利用券の印刷等、図書館サービスを円滑に行う。				
根拠法令・条例等	図書館法・大磯町立図書館の設置、管理等に関する条例・大磯町立図書館の設置、管理等に関する条例施行規則				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	5,554	14,873	15,933
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	429	392	754
	一般財源	千円	5,125	14,481	15,179
	職員人数 (概算職員数)	人			3.60
	人件費計 (b)	千円			19,586
総事業費 (a)+(b)	千円	5,554	14,873	35,519	
事業費内訳 H 25 年度	臨時雇賃金 12,643千円・複写機借上げ料 153千円・図書利用券等印刷代 1,000千円等				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町人口 (10.1現在)	人	32,998	32,748	32,526
	②				
活動指標 (活動量)	① 貸出点数	冊	198,101	188,647	193,000
	② 来館者数	人	189,436	181,440	185,438
成果指標 (達成度等)	① 町民一人当たり貸出数	冊	6.0	5.8	5.9
	② 人口一人当たりの来館回数	回	5.7	5.5	5.7

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 平成23年度は本館の窓口業務委託が2,640万円であったものが、平成24年度は町が直営になり本館臨時職員分は8,846千円であり、実施主体は妥当である。
	・実施手段は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 窓口業務の貸出・返却・2階資料室に職員が入ることにより、町民に接することで要望が理解でき実施手段は妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 窓口で職員が入ることにより、臨時職員を指導でき町民の要望が理解できる。
	・コストに対して効率的か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 図書館サービスを行うために、効率的である。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 予算のほとんどが窓口業務の臨時職員の賃金であり、必要最小限であるため、コストの削減を図る余地はない。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 図書館を運営していく上の窓口業務等の臨時職員の賃金及び複写機借上げ料であり運営上必要である。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	図書館の窓口業務等の臨時職員の配置を適切に行う。
② 平成26年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	なし

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

窓口業務の効率化を図り、更なるサービスの向上に努める。
-----------------------------